



梅雨の季節は本を読もう

梅雨の季節は、読書の季節。
勉強の合間の休憩時間に、読書でリフレッシュするのもいいかもしれません！新刊を入れて待ってます♪

図書室で展示中！

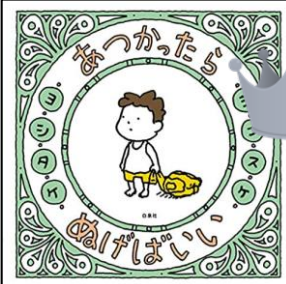
勝手に選んだ司書の ヨシタケシンスケ作品 ベスト5



『もしものせかい』
赤ちゃんとママ社



『もうぬげない』
ブロンズ新社



『あつかたたらぬげばいい』
白水社



『日々臆測』
光村図書出版



『あるかしら書店』
ポプラ社

新刊が出ました！
ヨシタケシンスケさんが得意とする、断面図。またまた登場します！



『ぼくはいたい どこにいるんだ』

ヨシタケシンスケ ブロンズ新社

「ぼくは、わたしは、今どこにいるんだろう？」
「ぼくは、わたしは、これからどうしたいんだろう？」

何かの位置や仕組みや考え方を、絵にして相手に伝わりやすくしたものが、【地図】。だとしたら、自分のことを自分に分かりやすくする地図があってもいい！！

ヨシタケシンスケ流、頭と心の整理整頓術。

ヨシタケシンスケさんが考える「コトバのつくり方」 7つのルール (MOE第42巻第8号より抜粋)

- ルール1 自分が言われて嫌な言い方をしない
- ルール2 『ものは言いよう』を常に忘れずに「逃げる」「あきらめる」といった言葉もネガティブな意味だけじゃない。シチュエーションによっては、違った意味をもつ！
- ルール3 身体的に共感してもらおう
世界中だれでも共通している「体のしくみ」を取り入れ、共感してもらおう！
- ルール4 具体的なサンプルを出す
「わからない」「できない」を前提に、相手に丁寧に具体的に話しかける！
- ルール5 全部を言わない、すきまをあける
- ルール6 声にだして気持ちの良いリズム
- ルール7 「答え」ではなく「問い」を投げかける
答えはサンプルであり、本当の答えはあなたが選んだよ。と読者につたえたい！

ヨシタケシンスケさんの絵と言葉は、つついっくスツと笑わせてくれます。なにより、「ああ、こんな感じでもいいんだ」と肩の力を抜かせてくれる力があります。

ヨシタケシンスケの「コトバ」

